

JICAの円借款事業を受注して国際貢献 海外に日本の高品質と安全性を提供

インテリア製品を全国に販売する卸事業部、一般顧客向けのオンラインショップを運営するEC事業部、インフラ整備等を目的とするODAや海外民間ビジネスを推進する国際事業部の3事業部で構成され、バングラデシュやミャンマーに支店を有する。特にバングラデシュでは国際協力機構（JICA）によるプリペイド式ガスメーター導入事業を受注し、ダッカ市内およびチッタゴン市内双方で26万台の設置事業を実施中。現在メキシコをはじめとする中南米やインドネシアにも範囲を広げ、積極的な活動を続けている。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 愛知県豊橋市東森岡2丁目7番地の6 | ● 設立 | 2003年 |
| ● 電話/FAX | 0532-88-6305 / 0532-88-7080 | ● 資本金 | 3,000万円 |
| ● URL | https://www.helios.jp/ | ● 従業員数 | 140人 |
| ● 代表者 | 代表取締役 小野田 成良 | | |



需要獲得

サービス

JICAの民間技術普及促進事業を活用し海外需要を獲得

2013年、JICAの民間技術普及促進事業を活用しガスメーター200台をバングラデシュに試験的に設置、製品特性のPRと現地仕様化を進めた。2016年に、アメリカ・中国・イタリア・ベトナム等13社の企業が参加した国際競争入札において、技術・価格両面にて他社を上回り、計26万台約70億円の契約に至った。2017年から設置されたプリペイドガスメーターは現地のユーザーやガス事業者からも好評を博しており、追加設置の要望がある。更にメキシコやインドネシアにも水平展開を進めている。



プリペイドガスメーター

地域の雇用創出や経済活性化に貢献、他企業との連携を推進

中小企業によるJICA円借款事業の受注は例を見ないことである。世界で働くことを希望する求職者からも注目され、地域における雇用創出の一助となった。また、地域商工会議所の会報誌やローカルTV等でも特集を組まれ、地域中小企業でも海外展開の可能性は存在すると示すことで地域経済活性化に貢献した。また、静岡ガス株式会社など地域大手ガス事業者からの声掛けで新たな連携を始めた。加えて、複数の企業と協力し事業に取組むことで、各企業が所在する地域の活性化をもたらした。



会報誌の写真

ハードからソフトまで日本の高品質と安全性を海外に浸透

バングラデシュのガスメーター設置では作業面で品質向上や技術移転に努めた。現地作業員には研修会参加を義務付け、ガスメーターや工事技術等、日本式の質の高さと安全性を浸透させた。今、現地スタッフはガスメーターの簡単な修理に対応できる高い技術を得ている。また、プリペイド式の導入は、節約意識を欠いた現地使用者の意識改革をもたらし、設置工事に係わる雇用機会も生み出した。加えてガス料金のチャージに使用するプリペイドカードはSUICAにも活用されるFeliCaを採用、現地の公共交通機関でも使われ始めた。



バングラデシュ ダッカ支店スタッフ